



生徒指導部だより (岡本校舎)

「きれいな心」



大切なものは何なのか？



文化祭の活動を通して、みなさんは大きく成長できました。3年生のステージ発表では、2年半の様々な体験で得た、円熟したクラスのまとまりが伝わってきました。

分け合うと2倍になるもの……それは感動！

そして、その後行われたF-NAVIでは、我が先輩たちが貴重な体験談を伝えて下さいました。ありがたいことです。みんなで頂きに向かって歩いていきましょう。「煌」

さらに「先人から学ぶ!」。先日、94才で亡くなられた、アンパンマンの作者であるやなせたかしさんの思いを感じてみて下さい。

行け! 皆の夢を守るため 嗚呼アンパンマン優しい君は たとえどんな敵が相手でも そうだ! 嬉しいんだ生きる喜び	行け! 皆の夢を守るため 嗚呼アンパンマン優しい君は 愛と勇気だけが友達さ そうだ! 恐れないでみんなの為に	行け! 皆の夢を守るため 嗚呼アンパンマン優しい君は 何が君の幸せ 何をして喜ぶ 解らないまま終わる そんなのは嫌だ! 忘れないで夢を 零さないで涙 だから君は飛ぶんだ 何処までも	行け! 皆の夢を守るため 嗚呼アンパンマン優しい君は たとえ胸の傷が痛んでも そうだ! 嬉しいんだ生きる喜び 何の為に生まれて 何をして生きるのか 答えられないなんて そんなのは嫌だ! 今を生きることで 熱いこころ燃える だから君は行くんだ 微笑んで。	「それいい」
--	---	---	---	--------

「アンパンマン」の主題歌です。やなせさんの作詞です。曲が流れれば、歌える人が多いと思います。この歌詞の深さに、やなせさんの思いが伝わってきます。

東日本大震災の後、この曲で笑顔を見せた子どもたち、歌詞に涙した人が多かったそうです。加齢と病気により引退を考えていたやなせさんは、この事実を知り、「死ぬまで現役でいるべき」と決意されたそうです。

やなせさんの思い……

- ☆「アンパンマンは『ばいきんまん』を徹底的にやっつけない。生き物は、ばい菌と戦いながら強く成長する側面もある。強い人が弱い人を徹底的にいじめる社会は良くない。」
- ☆「アンパンマンは困っている人に出会うと、自分の顔を食べさせる。自分がぼろぼろになってでも人を助ける。」 「自己犠牲があって、はじめて正義が成り立つ。」
- ☆「正義の味方は、格好悪い方がいい。」 「正義の味方が最初にやらなくちゃいけないことは、飢える人を助けることじゃないか。」

清らかな子どもたちが大好きな「アンパンマン」

飛騨高山高校においても、このアンパンマンの精神があふれるといいですね。

「愛と 勇気だけが 友達さ」

「人のためにという優しさ」

「つらくとも立ち向かう気持ち」

学校生活には、素晴らしい仲間と職員がいます。仲間がいるから優しくできる。仲間がいるから頑張れる。毎日の活動の中で「愛」と「勇気」の心を大切にしていきたいです。

キレイな心 (正しい心)

= 他を思いやる優しい心

+

自分に負けない強い心

元気なあいさつ、清楚な身だしなみ、キレイな環境が、我が母校

※このような記事がありました。一読して考えてみて下さい。

<ネット依存の子どもたち> (上) 「つながり」に終日縛られ

2013年8月21日

「スマホを持たせたのは間違いだったのでは…」東京都練馬区の母親(45)は、中学二年の長男(13)の使い方に、頭を悩ませる。部活の連絡は、複数の会員が同時にメールできるスマートフォンの無料メールアプリ「LINE(ライン)」経由。「ラインにつながらないと明日の集合時間も分からない」と言われ、昨夏に買い与えた。夏休みになると、徹夜で友人と「ライン漬け。」「寝る時間を割いてまで友達とつながらなくていい」と、何度も没収した。

家では居間からスマホを持ち出さないルール。だがラインのグループは五つあり、ほぼ一分ごとに着信音が鳴り、息子は「早く返信しなきゃ」。母親は「家族の時間を侵食されている」と嘆く。「今の中高生は常に携帯電話に神経をとがらせていないといけない。かなり疲れている」。ネット依存予防に取り組む任意団体「エンジェルアイズ」(東京)代表者は話す。内閣府の調査では、携帯電話は中学生が半数、高校生がほぼ全員持っている。うちスマホは中学生で四分の一、高校生で半数以上。中でも人気の「ライン」は連絡手段として「インフラ化」している。時差がなく、感情を表すイラスト画像でニュアンスも伝えられる。グループでのやりとりがしやすいため、利用者が一気に広がった。

エンジェルアイズには昨年、中学生を中心に相談件数が急増。ある中三男子は「毎日徹夜でラインをするので、学校で注目され、期待されていると感じる。やめたいが一人だけ抜けられない」と睡眠不足に悩む。「子どもはどこかに属し、誰かとつながることで安心感を得ている。無駄な時間と分かっているけど、続けざるを得ないようだ」と代表者は話す。

ネット問題に詳しい「全国webカウンセリング協議会」(同)にも相談が急増。一人だけラインのグループから外されるいじめが横行している。メッセージを読んだことが相手に分かるので、素早い返信がプレッシャーに。返信しないと学校で無視された、嫌がらせされたとの相談も。このため食事中や勉強中もスマホを手放さない子や、授業中にノートに隠して続ける子もいるという。

メール依存に詳しい千葉大大学院の藤川大祐教授によると、送信数が多い子ほどストレスが大きく、「親との会話がな」「勉強に自信がない」などの問題を抱える傾向にある。藤川教授は「ラインは、メールより依存的になる可能性が高い。家庭でのルールづくりが不可欠」と話す。

一日に発表された厚生労働省研究班の調査結果で、ネット依存を強く疑われる中高生は全国で8.1%に上り、約五十一万八千人と推計された。

◆やめたいけれど陰口などが不安

東京大大学院の橋元良明教授が三年前、会員同士が交流するSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)で利用者五万六千人に調査したところ、依存者は全体の一割強。トイレや風呂でも続け、食事や仕事、授業の間も利用していた。一方、その半数がSNS上の人間関係を「負担」と感じていた。

橋元教授は「SNSによる『きずな依存』は、大勢順応主義で人目を気にしすぎる日本人の特徴。やめたいと思っても、やめると陰で何を言われるか分からないとの不安で続けている」とみている。

中日新聞 CHUNICHI Web より <http://www.chunichi.co.jp/>

本校のある科の調査でも、自宅の過ごし方で、「携帯電話(スマホを含む)を使っている。」と答えた割合が52.5%で、前年の35.9%を上回っている結果が出ました。上記のような行動や悩みを持っている人も多いかもしれません。

依存症による睡眠不足、悪口の書き込み等のいじめは、人間にとって不利益な事です。

便利な機械は、人間の得につながるべきです。使うことで、みんなの笑顔が増えるべきです。

※ケータイ(スマホ)使っていますか? 使われていますか?
※スマートフォンは賢い電話ではなく 賢い人が使う電話

※防寒着についてのお願い

入学の手引き 生徒心得より

4 防寒着

- (1) ブレザーの上に着用する場合は、華美でないものとする。
(カーディガンは不可とする。‘プルオーバー’タイプも不可とする。)
- (2) ブレザーの内に着用する場合は、学校指定のベストとする。



※基本的には登下校を含め、学校生活は制服です。寒さを防ぐために防寒着を認めているので、防寒を第一に、制服の上に着るといこと、周りからどう見られるかといったことも考慮して選択してください。おしゃれの意識は控えてください。寒さが厳しくなり、体調を崩している人がみられません。食事・睡眠・運動、そして防寒着を利用して、寒さに負けず元気に登校してください。不明な点は、担任か生徒指導部に問い合わせして下さい。